

黒増強

イヤ需要に対応

セッションを受けて計画の需要の盛り上がりを受
を凍結していたが、現状一けて検討を再開した。数

力月以内に、このタイミ
ンクで実施すべきかどう
かに結論を出す(同)方
針増設を実施する場合
投資額は50億円規模にな
るとみられる。

日本に年産22万ト、タイ
に同13万ト、中国に同4
万トの設備を有する。最
近では非ゴム用途の拡大
にも力を入れており、イ
ンクジェットプリンター
用の自己分散型親水性カ
ーボンブラックを期待の
商材として育成してい
る。

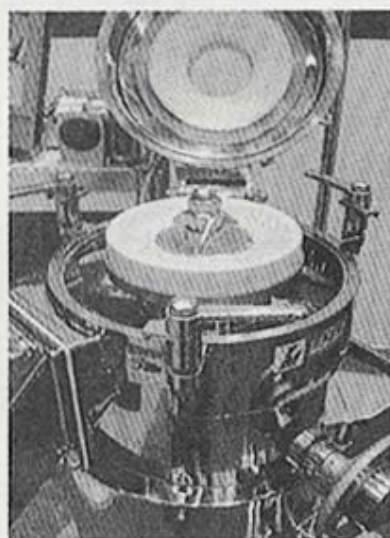


0年に設立されたベンチ
ヤー企業。
社員数は約
70人で、ラ
場応に、ラ
工場から月
工反ボ機から
のストクラ
ックバルの量産
1BUテたラン
設置する。
バルス反
応炉は、燃

ナなどをシリーズ化して
いるほか、ドーパ品や混
合品の複合体も提供す
る。
また、国内パートナー
と連携して顧客仕様に
応じた分散加工や粒度調
整、添加剤配合といった
処理加工など、実用化支
援に向けたサポート体制
整備も取り組む。

羽根を交換 1台で多機能

微粒子化
スラリー化
造粒化



インペラーを交換するだけで、さまざまな粉碎ニーズに対応できる

増幸産業が新型粉碎機

粉碎機専門メーカーの増
幸産業(埼玉県川口市、増
田幸也社長)は、多機能型
粉碎機を開発した。さまざ
まな形状のインペラー(羽
根)を粉碎機に装着するこ
とで超微粉化、スラリー化
造粒化などを1台の装置で
実現する。化学品、食品、
化粧品、顔料、染料など製
造プロセス用として応用展
開を狙う。従来は目的生産
物に合わせ、それぞれ専用
機が必要だった。研究用と
量産用を用意しており、多
様な顧客ニーズに添えて市
場展開していく。

能型粉碎機「スーパーマス
コロイターα」は、1台の
さまざまな目的生産物の製造を
粉砕機に多種のインペラ
可能にした。インペラーに
1、ディスクなどを用意し、

化学品製造プロセス向け

スラリー化、ペースト化、
パウダー化、微粒子化が可能。
粉砕スケールもミリ単位か
ら10センチ程度まで用途に合
わせて設定できる。
開発機は、原材料を装置
内に投入した後、高速回転
するインペラーで攪拌し製
品を得る仕組み。他の粉砕
機と比べ粒度分布がシャ
ブなうえ、油脂分などを粉
砕できる。また品種替えの
際には、装置を分解し簡単
に清掃作業が可能。

化学品や食品の生産工場
では現在、製造プロセスに
おいて専門の粉砕機を用意
することが一般的となっ
て
いるが、開発品は1台で複
数の製造プロセスに応用で
きる特徴。とくに顔
料、塗料、染料、食品など
生産品目が多種類におよ
び、品種切り替えが頻繁な
分野に適する構造となっ
ている。
研究開発用途向け小型
「α6シリーズ」の粉砕機
構は8種類、量産向け中型
「α10シリーズ」は同12種
類、大型「α15シリーズ」
は同3種類をラインアッ
プ。今後、多様な粉砕ニ
ーズに対応できる特徴をア
ピールし市場開拓を進める意
向。

高純度
塩化アルミニウム

取り扱いが
安全・便利

のためのアイ
ない▼昨
人の減少な
が過熱した
は8割O.D
もある▼そ
稼働率80%
のモデル旅
る。マスコミ
屋だ。評判の
り前のよう
る企業内保
▼その加
ホスピタリ
源泉。トヨ
に、目下、
ブランドが
おもてなし